

株式会社八幡ねじ

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>弊社は1946年の創業以来、「三方善の精神で新技術・新分野を拓く」を社是としております。三方とはお取引先様、社会、そして弊社のことを指しており、永続的な発展にはこの三方が共に幸せになることが必要であり、常に三方善を判断基準として事業活動を展開しております。</p> <p>開発を通じて環境問題や安心安全な社会作りといった様々な社会課題を解決することが我々の存在意義と捉え、産学連携も含め技術開発、サービス開発を行っております。また、働く社員の幸せ、そして地域社会への貢献も目指して保育園の運営や発明クラブへの支援、地元小学生の会社見学の受入を積極的に行っております。</p> <p>昨年策定した2030年までの中長期経営計画でも「開発を通じて未来を拓く」を活動テーマとし、「全社員が全ての行動を開発に向ける」という行動指針のもと社会課題解決に繋がる技術革新を全社で取り組んでおります。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	(8)：働きがいも経済成長も (9)：産業と技術革新の基盤をつくろう	<ul style="list-style-type: none"> 多様性を認め、ジェンダー・年齢・国籍に関わらず働きやすい環境を整備するために人事制度を刷新 産学連携による技術開発5件4校(21年9月現在) 	<ul style="list-style-type: none"> 新人事制度運用開始(2021年7月本格運用開始) 産学連携の研究活動を通じて2025年までに特許取得2件 2024年までに事業開始2件
	社会	(3)：すべての人に健康と福祉を (4)：質の高い教育をみんなに (11)：住み続けられる街づくりを	<ul style="list-style-type: none"> 認可保育園の運営 横浜国立大学での奨学金制度設立 北名古屋発明クラブへの支援 岐阜県各務原市会社見学受入(夏休み寺子屋教室) 地域祭の開催(白竜祭) 	<ul style="list-style-type: none"> 地域からの園児受入8名確保(最大定員12名) 奨学金(21年、22年、23年) <ul style="list-style-type: none"> 各年3名×3年間(計9名) 弊社会長が北名古屋発明クラブ会長に就任(2021年) 年1回受入(20, 21年はコロナで中止) 年一回、毎年9月に実施
環境	(7)：エネルギーをみんなにそしてクリーンに (9)：産業と技術革新の基盤をつくろう (12)：つくる責任つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> ゆるみ止め製品の開発(くさびシリーズ)⇒安心安全の提供 水蒸気を活用したアルミへの表面皮膜処理技術の開発(環境負荷の低減) 小売り向け少ロットパッケージの開発(廃棄ロス削減) ISO14001の取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> アルミ水蒸気被膜技術⇒2024年量産開始予定 副資材削減パッケージの導入⇒2025年導入目標 	